

HTLV-1 抗体検査を 受けましょう

HTLV-1は、ATL（成人T細胞白血病）や
HAM（HTLV-1関連脊髄症）の原因となるウイルスです。

お母さんと
赤ちゃんの
未来のために



妊婦健診での血液検査で
HTLV-1を持っているか
どうかを調べることができます。



HTLV-1に感染していた
場合でも、発病を意味するも
のではなく、ATLについては、感染
から40年以上経過した後に、ごく一
部の人（年間感染者1000人に1人の
割合）に発症すると言われています。



お母さんがこのウイルスを
持っていると、母乳を介す
るなどして、赤ちゃんがHTLV-1
に感染する可能性があります。



HTLV-1に感染している
場合は、授乳方法を工夫す
ることで、赤ちゃんがHTLV-1に
感染する可能性を低くすることが
できます。

HTLV-1抗体検査について分からないことや具体的な授乳方法については、
かかりつけの産婦人科、小児科、市町村の母子保健担当窓口、保健所などへご相談ください。